

記載例

非農地証明願

（代理人申請の場合）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）富山市農業委員会会長

申請者

住所（所在地）富山市〇〇町〇〇-〇

氏名（法人名）富山 太郎

連絡先（電話番号）012-3456-7890

（自著の場合は不要）

（委任の場合は実印）

富山印

※代理人が申請手続きを行う場合、委任者（申請者）の実印を押印すること。

私は、下記の者に、私の農地に関する情報が記録されている証明書の発行手続きを委任します。

代理人

住所（所在地）

氏名（法人名）行政書士 立山 一郎

連絡先（電話番号）010-9876-5432

（自著の場合は不要）

行政書士印
立山書

申請人との関係（続柄等）行政書士

下記の土地について、非農地であることを証明願います。
非農地証明書の交付を受けたときは、速やかに地目の変更を行います。

1. 物件の表示

所 在	地 番	地 目	面 積 (㎡)	所有者の住所・氏名
〇〇〇字〇〇割	〇〇〇	田		富山市〇〇町〇〇-〇

2. 農地でなくなった経緯（時期・事由を具体的に）

（例1）数十年前に耕作するものが途絶え、山林状態となった。

（例2）数十年前に耕作するものが途絶え、雑草や樹木が繁茂し、農地としての復旧が困難になった。

3. 非農地としたい目的・理由

（例1）山林化しており、耕作が不可であるため、地目を変更し、管理を委託したい。

（例2）周辺地域に耕作を希望するものがおらず、農業機械を用いても、農地として復旧することが困難であるため、地目を変更したい。

（添付書類）

（1）土地の登記簿謄本（原本） （2）公図 （3）固定資産税名寄帳兼課税台帳 （4）申請地付近の見取図（申請地に到達できる案内図） （5）申請地の写真 （6）その他農業委員会が必要とする書類（申請者の現住所と登記簿謄本に記載された住所が異なる場合、住民票の写し又は戸籍の附票）

（記載要領）

『3. 非農地としたい目的・利用』について、非農地としたい理由等に加え、願出地の周辺地域で耕作を希望する者の有無等を記載してください。

記載例

非農地申請同意書

令和●●年●●月●●日

（宛先）富山市農業委員会会長

私は、農地法第2条第1項の対象とならない土地について、農地法の適用を受けない旨の証明を申請することに同意します。
（※所有権を有する者が二人以上の場合、全員の自筆により提出してください。）

住 所 富山市●●町●●-●●

氏 名 富山 太郎

連絡先 012-3456-7890

住 所 富山市●●町●●-●●

氏 名 富山 次郎

連絡先 123-4567-8910

住 所

氏 名

連絡先

住 所

氏 名

連絡先